

第 7 期北九州市障害福祉計画・第 3 期北九州市障害児福祉計画の
目標等の管理シート

担当部局 保健福祉局 障害福祉部

成果目標 (6) 相談支援体制の充実・強化等

計画 (P) ↓ 実施 (D)

目標値

○令和 8 年度末までの目標値
 障害者基幹相談支援センターを中心として、総合的な相談支援、地域の相談支援体制の強化及び関係機関等の連携の緊密化等を通じた地域づくりを図る体制を確保する。
 また、協議会において、個別事例の検討を通じた地域サービス基盤の開発・改善等を行う取組を行うとともに、そのために必要な協議会の体制を確保することを目標とする。

【目標値の考え方】
 北九州市では、障害者基幹相談支援センターにおいて、虐待防止センターや居住サポート事業等を併せて実施するなど、総合的な相談支援を行うとともに、地域における身近な相談を担う相談支援専門員に向けた研修や会議等を通じて、地域の相談支援体制の強化及び関係機関等の連携の緊密化等を実施する体制の確保を図る。
 また、協議会における専門部会や相談支援事業所の参画による事例検討等を通じて、地域サービス基盤の開発・改善等を図ることとする。

計画 (P) ↓ 実施 (D)

活動指標 (内容)

			R 6	R 7	R 8
基幹相談支援センターの設置	設置の有無	見込	有	有	有
		実績	有		
地域の相談支援事業所に対する訪問等による専門的な指導・助言	指導・助言件数	見込	17 件	19 件	20 件
		実績	40 件		
地域の相談支援事業所の人材育成の支援	支援件数	見込	40 件	40 件	40 件
		実績	77 件		
地域の相談機関との連携強化の取組	実施回数	見込	6 回	6 回	6 回
		実績	9 回		
個別事例の支援内容の検証の実施回数	実施回数	見込	6 回	6 回	6 回
		実績	9 回		
基幹相談支援センターにおける主任相談支援専門員の設置	配置人数	見込	3 人	3 人	3 人
		実績	2 人		
協議会における相談支援事業所の参画による事例検討	実施回数	見込	6 回	6 回	6 回
		実績	9 回		
	参加事業者数	見込	35 事業者	35 事業者	35 事業者
		実績	77 事業者		
協議会の専門部会の設置及び実施回数	設置数	見込	3 部会	3 部会	3 部会
		実績	3 部会		
	実施回数	見込	9 回	9 回	9 回
		実績	12 回		

計画(P) ↓ 実施(D)	活動指標(内容)				
			R 6	R 7	R 8
		計画相談支援	再掲	(1)福祉施設の入所者の地域生活への移行 活動指標(内容) 参照	
		地域移行支援	再掲	(1)福祉施設の入所者の地域生活への移行 活動指標(内容) 参照	
		地域定着支援	再掲	(1)福祉施設の入所者の地域生活への移行 活動指標(内容) 参照	

評価(C) ↓ 改善(A)	R6年度	評価(C) 【目標等を踏まえた評価、改善方策】	概ね見込み値を上回っており、障害者基幹相談支援センターにおける総合的・専門的な相談支援の実施や、研修や会議等を通じた人材育成及び相談支援体制の強化について、一定の成果を得ていると考えています。 基幹相談支援センターにおける主任相談支援専門員の設置については見込みを下回ったが臨床心理士や保健師によるアドバイザー制度を導入し、質の向上を図っています。 引き続き、自立支援協議会で開催する連絡会議や研修会を通じて、相談支援専門員の質の向上を図るとともに、関係機関との連携強化を進めます。
		協議会等意見 【評価等に対する意見】	特になし
		改善(A) 【今後の取組等】	引き続き、自立支援協議会で開催する連絡会議や研修会を通じて相談支援専門員の質の向上を図るとともに、関係機関との連携強化を進めます。 また、基幹相談支援センターでは、訪問支援（アウトリーチ）を含めた相談者一人一人に寄り添った丁寧な相談支援を行っており、今後もこの相談支援方法を徹底してまいります。 引き続き、自立支援協議会において連絡会議や研修会を行うことで相談支援専門員の質の向上を図るとともに、関係機関との連携強化を進めていきます。
評価(C) ↓ 改善(A)	R7年度	評価(C) 【目標等を踏まえた評価、改善方策】	
		協議会等意見 【評価等に対する意見】	
		改善(A) 【今後の取組等】	
評価(C) ↓ 改善(A)	R8年度	評価(C) 【目標等を踏まえた評価、改善方策】	
		協議会等意見 【評価等に対する意見】	
		改善(A) 【今後の取組等】	